

【日の出入り・月の出入り表】

2025年 3月

提供:国立天文台

日	日の出	南中時	高度	日の入り	月の出	月の入り	月齢 12:00	備 考
	時:分	時:分:秒	度	時:分	時:分	時:分		
1	6:49	12:33:27	49.3	18:18	7:30	19:44	1.1	
2	6:48	12:33:15	49.7	18:19	8:01	20:54	2.1	
3	6:47	12:33:03	50.1	18:20	8:32	22:06	3.1	
4	6:46	12:32:50	50.5	18:20	9:06	23:18	4.1	
5	6:45	12:32:37	50.8	18:21	9:45	--:--	5.1	啓蟄※1
6	6:43	12:32:23	51.2	18:22	10:31	0:30	6.1	
7	6:42	12:32:09	51.6	18:23	11:24	1:40	7.1	上弦
8	6:41	12:31:55	52	18:24	12:23	2:43	8.1	水星が東方最大離角※5
9	6:39	12:31:40	52.4	18:24	13:27	3:38	9.1	
10	6:38	12:31:24	52.8	18:25	14:32	4:24	10.1	
11	6:37	12:31:09	53.2	18:26	15:35	5:02	11.1	
12	6:36	12:30:53	53.6	18:27	16:36	5:34	12.1	土星が合※2
13	6:34	12:30:36	54	18:27	17:35	6:02	13.1	
14	6:33	12:30:20	54.4	18:28	18:31	6:27	14.1	皆既月食、満月
15	6:32	12:30:03	54.8	18:29	19:27	6:51	15.1	水星が留※4
16	6:30	12:29:46	55.2	18:30	20:22	7:15	16.1	
17	6:29	12:29:29	55.6	18:30	21:19	7:39	17.1	彼岸の入り
18	6:28	12:29:11	55.9	18:31	22:16	8:06	18.1	
19	6:26	12:28:54	56.3	18:32	23:15	8:36	19.1	
20	6:25	12:28:36	56.7	18:33	--:--	9:12	20.1	春分の日、春分※3、海王星が合※2
21	6:24	12:28:18	57.1	18:33	0:14	9:53	21.1	
22	6:22	12:28:00	57.5	18:34	1:13	10:42	22.1	下弦
23	6:21	12:27:42	57.9	18:35	2:08	11:39	23.1	金星が内合※2
24	6:20	12:27:24	58.3	18:36	2:58	12:42	24.1	
25	6:18	12:27:06	58.7	18:36	3:42	13:49	25.1	水星が内合※2
26	6:17	12:26:48	59.1	18:37	4:20	14:59	26.1	
27	6:16	12:26:30	59.5	18:38	4:54	16:08	27.1	
28	6:14	12:26:12	59.9	18:38	5:26	17:19	28.1	
29	6:13	12:25:54	60.3	18:39	5:57	18:30	29.1	部分日食、新月
30	6:12	12:25:36	60.7	18:40	6:28	19:42	0.7	
31	6:11	12:25:18	61.1	18:41	7:02	20:57	1.7	

* 佐世保市（東経129° 43′，北緯33° 10′）を基準に計算しています。出入り時刻は地平線での時刻とお考えください。

* 月の出、月の入りが起こらない日があります。月齢は12時で計算しています。

※1 二十四節季の一つ 意味：冬ごもりしていた地中の虫がはい出てくる。

※2 天体が地球からみて太陽の方向にあるのを「合」、反対方向にあるのを「衝」という。外惑星の場合は、「合」のとき地球から最も遠くなり「衝」の時最も近くなる。(最も大きく見える) 内惑星(水星と金星)の場合は、太陽よりも遠い位置にある「外合」と、太陽より近い位置にある「内合」がある。

※3 二十四節季の一つ 意味：春の彼岸の中日。太陽が真東から昇り、真西に沈む。昼と夜の長さはほぼ同じとなる。

※4 惑星は、通常天球上の恒星の中を西から東へとゆっくり移動(順行)していきように見えるが、時に東から西へ移動(逆行)することがある。その移動の方向が変わる瞬間を「留」という。その後、再び西から東へ移動するようになる瞬間にも「留」となる。

※5 最大離角は、地球から見た太陽と内惑星(水星、金星)との角距離が最大となる瞬間である。地球から見て内惑星が太陽の東側にあるときを東方最大離角(とうほうさいだいいりかく)、太陽の西側にあるときを西方最大離角(せいほうさいだいいりかく)という。東方最大離角のころは夕方西の空、西方最大離角のころは明け方東の空にあり、観望の好機となる。